



優秀賞 (総合部門)

タイトル

自然光が演出する機能美と意匠美

タイプ

持家一戸建

講評

単調にならないよう、天井の形状と間接照明を工夫し、それぞれの空間の有効な演出と、プレファブの構造上やむを得ずきた袖壁風小壁を積極的にインテリアとして活用し、照明計画とともに視覚的にもよい効果を生んでいる。

リフォーム前後の写真



リフォーム前



①北側廊下には吹き抜けからの光が降りてくる。



②袖壁風のデザイン小壁はエコカラットを張って、ナチュラルなムードに仕上げた。



③ガラス壁は天井までの高さで光をふんだんに取り込める。ドアも天井までの1枚に見えるよう、下がり壁まで同じデザインで仕上げた。

構造とガラスのスタイリッシュな組み合わせ。明るさを運ぶ光壁が生んだ表情豊かな空間



⑥夜のくつろぎの雰囲気を出したリビング。天井や飾り棚にも照明を組み込んで印象的な空間に仕上げた。



④廊下側から見たガラス壁。光を取り込むガラスの向こうには、リビングのベンチコーナーが。



⑤ガラス壁の間にリズムカルに配された小壁は、既存柱をデザイン化したもの。

リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

《リフォーム動機・要望》

1. 定年後の生活拠点をつくりたい。
2. 暗いリビング、老朽化したキッチン等を何とかしたい。
3. 子供の独立した後の空き部屋を有効に活用し、間取りと内装のイメージチェンジを図りたい。

《リフォームのポイント》

1. 和室からLDKまで、南面全てをワンルーム化し、ゆったりとしたLDKをつくった。
2. 北側廊下には吹き抜けを通して採光が得られるため、リビングと北側廊下との壁をガラス壁にし、東西南北全方向から光を取り込んだ。
3. 既存鉄骨柱の存在を隠すため、ガラス壁は意図的に半間の中央位置に置き、袖壁風の小壁をリズムカルに配した。

特に配慮した住宅性能：

データ

所在地	埼玉県吉川市	構造/築後年数	鉄骨系プレハブ 造/ 25 年
該当工事面積	61.4 m ² /総工事床面積 133.25 m ²	該当部分工事費	650 万円/総工事費 1,518 万円
居住者構成	15歳以上65歳未満： 2 人/65歳以上： 人/15歳未満： 人/ペット： 猫1匹		
設計者	(株)東急アメニックス	担当者	小澤 誠司・馬場 照泰
施工者	同上	担当者	中村 克美

リフォーム前

リフォーム後

